

平成 2 9 年 度

八幡浜市港湾整備事業特別会計予算

- 1 予 算 総 則
- 2 歳 入 歳 出 予 算
- 3 地 方 債

議案第37号

平成29年度八幡浜市港湾整備事業特別会計予算

平成29年度八幡浜市の港湾整備事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ113,077千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

平成29年2月27日提出

八幡浜市長 大城 一郎

第 1 表 歳入歳出予算
歳入

(単位:千円)

款	項	金額
1 使用料及び手数料		80,274
	1 使用料	80,274
2 財産収入		3
	1 財産運用収入	3
5 市債		31,000
	1 市債	31,000
6 繰入金		1,800
	2 基金繰入金	1,800
歳入	合計	113,077

歳 出

(単位:千円)

款	項	金 額
1 港湾管理費		34,891
	1 港湾管理費	34,891
2 港湾建設費		31,000
	1 港湾建設費	31,000
3 諸支出金		17,997
	1 一般会計繰出金	17,997
5 公債費		29,189
	1 公債費	29,189
歳 出	合 計	113,077

第2表 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
港湾整備事業	千円 15,500	1 借入先 財務省、その他	年4.0%以内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる政府資 金及び地方公共 団体金融機構資 金について、利 率の見直しを 行った後におい ては、当該見直 し後の利率)	借入先の融通条件による。 ただし、必要に応じ、繰上償還、 償還年限の短縮又は低利債に借換え をすることができる。
過疎対策事業	15,500	2 借入方法 普通貸借又は証券発行の方法による。 事業又は財政の都合により、本議決の範 囲内において起債の前借をすることができ る。		
		3 借入時期 平成29年度。ただし、事業又は財政の都 合により、起債額の全部若しくは一部を翌 年度に繰越借入することができる。		
合計	31,000			

平成 2 9 年 度

八幡浜市港湾整備事業特別会計予算に関する説明書

1 歳入歳出予算事項別明細書

- (1) 総 括
- (2) 歳 入
- (3) 歳 出

2 地方債に関する調書

1 歳入歳出予算事項別明細書

(1) 総括

(歳入)

(単位:千円)

款	本年度予算額		前年度予算額		比較	
		構成比 %		構成比 %		伸率 %
1 使用料及び手数料	80,274	71.0	78,609	97.8	1,665	2.1
2 財産収入	3	0.0	8	0.0	△5	△62.5
5 市債	31,000	27.4	0	0.0	31,000	皆増
6 繰入金	1,800	1.6	1,800	2.2	0	0.0
歳入合計	113,077	100.0	80,417	100.0	32,660	40.6

(歳 出)

(単位:千円)

款	本年度予算額		前年度予算額		比較	伸率 %	本年度予算額の財源内訳			
	本年度予算額	構成比 %	前年度予算額	構成比 %			特 定 財 源			一般財源
							国県支出金	地方債	その他	
1 港湾管理費	34,891	30.9	35,632	44.3	△741	△2.1			34,891	
2 港湾建設費	31,000	27.4	0	0.0	31,000	皆増		31,000		
3 諸支出金	17,997	15.9	15,595	19.4	2,402	15.4			17,997	
5 公債費	29,189	25.8	29,190	36.3	△1	0.0			29,189	
歳 出 合 計	113,077	100.0	80,417	100.0	32,660	40.6		31,000	82,077	

(2) 歳 入

(款) 1. 使用料及び手数料

(項) 1. 使用料

(単位：千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 港湾施設使用料	80,274	78,609	1,665	1. 港湾施設使用料	80,274	物流倉庫使用料 3,660 貨物上屋使用料 13,092 野積場使用料 23,801 事務所使用料 6,564 旅客上屋使用料 18,464 観光センター共同管理施設使用料 14,693
計	80,274	78,609	1,665			

(款) 2. 財産収入

(項) 1. 財産運用収入

(単位: 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 利子及び配当金	3	8	△5	1. 利子及び配当金	3	楠町物流倉庫整備基金運用利子 3
計	3	8	△5			

(款) 5. 市債 (項) 1. 市債

(単位：千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 港湾整備事業債	31,000	0	31,000	1. 港湾整備事業債	15,500	フェリーターミナルビル整備事業 15,500
				2. 過疎対策事業債	15,500	フェリーターミナルビル整備事業 15,500
計	31,000	0	31,000			

(款) 6. 繰入金 (項) 2. 基金繰入金

(単位：千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 楠町物流倉庫整備基金繰入金	1,800	1,800	0	1. 楠町物流倉庫整備基金繰入金	1,800	楠町物流倉庫整備基金繰入金 1,800
計	1,800	1,800	0			

(3) 歳 出

(款) 1. 港湾管理費

(項) 1. 港湾管理費

(単位：千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				節		説 明	
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額		
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他					
1. 川之石港管理費	2,960	2,961	△1			2,960		11. 需用費	2,000	修繕料	2,000
								12. 役務費	23	保険料	23
								13. 委託料	87	消防保守点検委託料	87
								14. 使用料及び賃借料	289	港湾占用料	289
								25. 積立金	561	楠町物流倉庫整備基金積立金	561
2. 八幡浜港管理費	31,931	32,671	△740			31,931		7. 賃金	2,100	臨時雇賃金	2,100
								11. 需用費	16,310	消耗品費	385
										光熱水費	12,495
										修繕料	3,430
								12. 役務費	840	通信運搬費	59
										手数料	730
										保険料	51
13. 委託料	5,815	電気保安業務委託料	489								
		ビル管理業務委託料	2,778								
		消防設備保守点検委託料	321								
		港湾業務ビル火災監視委託料	124								

(款) 1. 港湾管理費

(項) 1. 港湾管理費

(単位：千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				節		説 明	
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額		
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他					
										エレベーター保守点検委託料	869
										排水設備点検委託料	273
										廃棄物収集業務委託料	182
										警備管理委託料	519
										警報設備管理委託料	260
								14. 使用料及び賃借料	359	防犯カメラシステム等リース料	359
								15. 工事請負費	2,000	港湾施設維持補修工事費	2,000
								27. 公課費	4,507	消費税及び地方消費税	4,507
計	34,891	35,632	△741			34,891	0				

(款) 2. 港湾建設費 (項) 1. 港湾建設費

(単位: 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				節		説 明
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額	
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他				
1. 港湾建設費	31,000	0	31,000		31,000			13. 委託料	31,000	フェリーターミナルビル実施設計委託料 31,000
計	31,000	0	31,000		31,000		0			

(款) 3. 諸支出金 (項) 1. 一般会計繰出金

(単位: 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				節		説 明
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額	
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他				
1. 一般会計繰出金	17,997	15,595	2,402			17,997		28. 繰出金	17,997	一般会計繰出金 17,997
計	17,997	15,595	2,402			17,997	0			

(款) 5. 公債費 (項) 1. 公債費

(単位: 千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				節		説明	
				特定財源			一般財源	区分	金額		
				国県支出金	地方債	その他					
1. 元金	23,954	23,508	446			23,954		23. 償還金、利子及び割引料	23,954	長期債元金	23,954
2. 利子	5,235	5,682	△447			5,235		23. 償還金、利子及び割引料	5,235	長期債利子	5,235
計	29,189	29,190	△1			29,189	0				

2 地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末
及び当該年度末における現在高の見込に関する調書

(単位：千円)

区 分	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 港湾整備事業債	307,086	283,578	31,000	23,954	290,624
合 計	307,086	283,578	31,000	23,954	290,624

